浅口商工会管内業況(DI)調査

令和5年7～9月調査分

調査期間　令和5年7月～9月

調査方法　経営指導員による訪問調査

調査対象企業　浅口商工会管内の小規模事業者25事業所

（内訳）

鴨方	金光	寄島	里庄	
11	5	3	6	25
44.0%	20.0%	12.0%	24.0%	100.0%

調査結果の概要

＜全体　～仕入単価DIが引き続き大幅悪化。収益状況DIに悪影響～＞

・売上高は回復傾向、見通しも同様。
・売上単価（価格転嫁）は一部出来ている先も見られるが、仕入単価の上昇は全体的で見通しは依然厳しい。
・在庫は若干のマイナス水準。見通しも同様。
・資金繰りは厳しい状況が続く。見通しも同様。
・借入難度は若干のマイナス水準。見通しは改善傾向。
・収益状況は極めて厳しい状況。見通しも同様。
・設備投資の不足感は44.0ポイント。
・雇用人員の不足感は36.0ポイント。

＜業種別業況＞

・売上高は特に卸・小売業、サービス業で大幅低下。
・売上単価は特に建設業で価格転嫁が進んでいない状況。
・仕入単価は全業種で上昇。特に製造業、飲食・宿泊業で顕著。
・在庫は特に卸・小売業で減少。見込も同様。
・資金繰りは特に飲食・宿泊業で厳しい状況。
・借入難度は特に飲食・宿泊業で厳しい状況。
・収益状況は製造業、建設業、卸・小売業で悪化。
・設備投資は飲食・宿泊業で不足感が高い状況。
・雇用人員は飲食・宿泊業で不足感が高い状況。

＜売上状況＞

・4月では月商500千円未満の会社の割合が増加傾向。
・4月では月商5,000千円以上の回答割合が12.0%。

＜業況推移＞

・仕入単価の悪化が引き続き影響。全体的には改善傾向。

＜経営課題と取り組み＞

●経営上の問題
一位の最多は「仕入価格の上昇」。
回答総数では、最も多いのは「仕入価格の上昇」、「燃料費・物流費などの経費の増加」。

●経営改善対策
一位の最多は「販売単価の引上げ」。
回答総数では、最も多いのは「経費の削減」、次いで「販売単価の引上げ」。

＜目次＞

【令和5年第三四半期分】

1. 業況調査（DI）集計（全体） 1ページ

2. 業種別業況調査（DI）集計 10ページ

3. 売上（月商）状況集計 15ページ

4. 経営上の問題 16ページ

5. 経営改善対策 17ページ

6. 業況調査（DI）時系列集計 18ページ

7. 自由回答 20ページ

１．業況調査（DI）集計（全体）

【令和5年第三四半期分】
浅口商工会

鴨方	金光	寄島	里庄	
11	5	3	6	25
44.0%	20.0%	12.0%	24.0%	100.0%

1.製造業	2.建設業	3.卸小売業	4.飲食・宿泊業	5.サービス業	
5	5	5	5	5	25
20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	100.0%

【売上高（完成工事高・加工高等】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

売上高は不変の回答が最も多くなっています。
売上高が上昇と回答した割合は32.0%でした。
業況判断DIは0.0ポイントと回復基調にあります。

1.増加	2.やや増加	3.不変	4 .やや減少	5 .減少	未回答	
3	5	9	4	4	0	25
12.0%	20.0%	36.0%	16.0%	16.0%	0.0%	100.0%

増加	不変	減少	増加－減少
32.0	36.0	32.0	0.0

【売上高（完成工事高・加工高等】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

今後の見通しは不変の回答が最も多くなっています。
売上高が上昇すると見込む割合は20.0%です。
業況判断DIは0.0ポイントと回復基調が見込まれています。

1.増加	2.やや増加	3.不変	4 .やや減少	5 .減少	未回答	
1	4	15	3	2	0	25
4.0%	16.0%	60.0%	12.0%	8.0%	0.0%	100.0%

増加	不変	減少	増加－減少
20.0	60.0	20.0	0.0

【売上単価（加工・受注単価等】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

売上単価は不変の回答が最も多くなっています。
売上単価が上昇と回答した割合は40.0%でした。
業況判断DIは36.0ポイントと高水準にあります。

1.上昇	2.やや上昇	3.不変	4 .やや低下	5 .低下	未回答	
3	7	14	1	0	0	25
12.0%	28.0%	56.0%	4.0%	0.0%	0.0%	100.0%

上昇	不変	低下	上昇－低下
40.0	56.0	4.0	36.0

【売上単価（加工・受注単価等】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

今後の見通しは不変の回答が最も多くなっています。
売上単価が上昇すると見込む割合は36.0%です。
業況判断DIは36.0ポイントと高水準が見込まれています。

1.上昇	2.やや上昇	3.不変	4 .やや低下	5 .低下	未回答	
1	8	16	0	0	0	25
4.0%	32.0%	64.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

上昇	不変	低下	上昇－低下
36.0	64.0	0.0	36.0

【仕入単価（原材料・製品等）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

仕入単価はやや上昇の回答が最も多くなっています。
仕入単価が低下と回答した割合は0.0%でした。
業況判断DIはマイナス76.0ポイントと極めて厳しい状況にあります。

1.上昇	2.やや上昇	3.不変	4 .やや低下	5 .低下	未回答	
8	11	6	0	0	0	25
32.0%	44.0%	24.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

低下	不変	上昇	低下－上昇
0.0	24.0	76.0	▲ 76.0

【仕入単価（原材料・製品等）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

今後の見通しは不変の回答が最も多くなっています。
仕入単価が低下すると見込む割合は0.0%です
業況判断DIはマイナス56.0ポイントと極めて厳しい状況が見込まれています。

1.上昇	2.やや上昇	3.不変	4 .やや低下	5 .低下	未回答	
4	10	11	0	0	0	25
16.0%	40.0%	44.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

低下	不変	上昇	低下－上昇
0.0	44.0	56.0	▲ 56.0

【在庫（商品・製品等）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

在庫は不変の回答が最も多くなっています。
在庫が増加と回答した割合は12.0%でした。
業況判断DIはマイナス8.0ポイントと引き続き厳しい状況にあります。

1.増加	2.やや増加	3.不変	4 .やや減少	5 .減少	未回答	
0	3	17	5	0	0	25
0.0%	12.0%	68.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%

増加	不変	減少	増加－減少
12.0	68.0	20.0	▲ 8.0

【在庫（商品・製品等）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

今後の見通しは不変の回答が最も多くなっています。
在庫が増加すると見込む割合は4.0%です
業況判断DIはマイナス16.0ポイントと引き続き厳しい状況が見込まれています。

1.増加	2.やや増加	3.不変	4 .やや減少	5 .減少	未回答	
0	1	19	5	0	0	25
0.0%	4.0%	76.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%

増加	不変	減少	増加－減少
4.0	76.0	20.0	▲ 16.0

【資金繰り】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

資金繰りは不変の回答が最も多くなっています。
資金繰りが好転と回答した割合は8.0%でした。
業況判断DIはマイナス12.0ポイントと引き続き厳しい状況にあります。

1.好転	2.やや好転	3.不変	4 .やや悪化	5 .悪化	未回答	
0	2	18	4	1	0	25
0.0%	8.0%	72.0%	16.0%	4.0%	0.0%	100.0%

好転	不変	悪化	好転－悪化
8.0	72.0	20.0	▲ 12.0

【資金繰り】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

今後の見通しは不変の回答が最も多くなっています。
資金繰りが好転と見込む割合は4.0%です
業況判断DIはマイナス8.0ポイントと引き続き厳しい状況が見込まれています。

1.好転	2.やや好転	3.不変	4 .やや悪化	5 .悪化	未回答	
1	0	21	2	1	0	25
4.0%	0.0%	84.0%	8.0%	4.0%	0.0%	100.0%

好転	不変	悪化	好転－悪化
4.0	84.0	12.0	▲ 8.0

【借入難度（含む手形割引）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

借入難度は不変の回答が最も多くなっています。
借入が容易と回答した割合は4.0%です
業況判断DIはマイナス4.0ポイントと引き続き厳しい状況にあります。

1.容易	2.やや容易	3.不変	4 .やや困難	5 .困難	未回答	
1	0	22	2	0	0	25
4.0%	0.0%	88.0%	8.0%	0.0%	0.0%	100.0%

容易	不変	困難	容易－困難
4.0	88.0	8.0	▲ 4.0

【借入難度（含む手形割引）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

今後の見通しは不変の回答が最も多くなっています。
借入が容易と見込む割合は4.0%です
業況判断DIは0.0ポイントと回復基調が見込まれています。

1.容易	2.やや容易	3.不変	4 .やや困難	5 .困難	未回答	
1	0	23	1	0	0	25
4.0%	0.0%	92.0%	4.0%	0.0%	0.0%	100.0%

容易	不変	困難	容易－困難
4.0	92.0	4.0	0.0

【収益状況（経常利益）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

収益状況はやや悪化の回答が最も多くなっています。
収益状況が好転と回答した割合は12.0%です
業況判断DIはマイナス36.0ポイントと極めて厳しい状況が続いています。

1.好転	2.やや好転	3.不変	4 .やや悪化	5 .悪化	未回答	
0	3	10	11	1	0	25
0.0%	12.0%	40.0%	44.0%	4.0%	0.0%	100.0%

好転	不変	悪化	好転－悪化
12.0	40.0	48.0	▲ 36.0

【収益状況（経常利益）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

今後の見通しは不変の回答が最も多くなっています。
収益状況が好転と見込む割合は12.0%です
業況判断DIはマイナス20.0ポイントと引き続き厳しい状況が見込まれています。

1.好転	2.やや好転	3.不変	4 .やや悪化	5 .悪化	未回答	
0	3	13	7	1	1	25
0.0%	12.0%	52.0%	28.0%	4.0%	4.0%	100.0%

好転	不変	悪化	好転－悪化
12.0	52.0	32.0	▲ 20.0

【設備投資】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

設備投資は適正の回答が最も多くなっています。
設備投資が過剰と回答した割合は0.0%です
業況判断DIは8.0ポイントと回復基調にあります。

1.過剰	2.やや過剰	3.適正	4 .やや不足	5 .不足	未回答	
0	0	13	9	2	1	25
0.0%	0.0%	52.0%	36.0%	8.0%	4.0%	100.0%

過剰	適正	不足	適正－過不足
0.0	52.0	44.0	8.0

【設備投資】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

今後の見通しは適正の回答が最も多くなっています。
設備投資が過剰と見込む割合は0.0%です
業況判断DIは20.0ポイントと高水準が見込まれています。

1.過剰	2.やや過剰	3.適正	4 .やや不足	5 .不足	未回答	
0	0	15	8	2	0	25
0.0%	0.0%	60.0%	32.0%	8.0%	0.0%	100.0%

過剰	適正	不足	適正－過不足
0.0	60.0	40.0	20.0

【雇用人員（人手）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

雇用人員は適正の回答が最も多くなっています。
雇用人員が過剰と見込む割合は0.0%です
業況判断DIは28.0ポイントと高水準にあります。

1.過剰	2.やや過剰	3.適正	4 .やや不足	5 .不足	未回答	
0	0	16	5	4	0	25
0.0%	0.0%	64.0%	20.0%	16.0%	0.0%	100.0%

過剰	適正	不足	適正－過不足
0.0	64.0	36.0	28.0

【雇用人員（人手）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

今後の見通しは適正の回答が最も多くなっています。
雇用人員が過剰と見込む割合は0.0%です
業況判断DIは36.0と高水準が見込まれています。

1.過剰	2.やや過剰	3.適正	4 .やや不足	5 .不足	未回答	
0	0	17	4	4	0	25
0.0%	0.0%	68.0%	16.0%	16.0%	0.0%	100.0%

過剰	適正	不足	適正－過不足
0.0	68.0	32.0	36.0

２．業種別業況調査（DI）集計

【令和5年第三四半期分】
浅口商工会

【売上高（完成工事高・加工高等】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

	増加	不変	減少	増加－減少
製造業	40.0	40.0	20.0	20.0
建設業	20.0	20.0	60.0	▲ 40.0
卸・小売業	20.0	40.0	40.0	▲ 20.0
飲食・宿泊業	80.0	20.0	0.0	80.0
サービス業	0.0	60.0	40.0	▲ 40.0

【売上高（完成工事高・加工高等】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

	上昇	不変	低下	上昇－低下
製造業	20.0	60.0	20.0	0.0
建設業	20.0	60.0	20.0	0.0
卸・小売業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
飲食・宿泊業	60.0	40.0	0.0	60.0
サービス業	0.0	60.0	40.0	▲ 40.0

【売上単価（加工・受注単価等】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

	上昇	不変	低下	上昇－低下
製造業	20.0	80.0	0.0	20.0
建設業	20.0	60.0	20.0	0.0
卸・小売業	60.0	40.0	0.0	60.0
飲食・宿泊業	80.0	20.0	0.0	80.0
サービス業	20.0	80.0	0.0	20.0

【売上単価（加工・受注単価等】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

	上昇	不変	低下	上昇－低下
製造業	40.0	60.0	0.0	40.0
建設業	0.0	100.0	0.0	0.0
卸・小売業	40.0	60.0	0.0	40.0
飲食・宿泊業	60.0	40.0	0.0	60.0
サービス業	40.0	60.0	0.0	40.0

【仕入単価（原材料・製品等）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

	低下	不変	上昇	低下－上昇
製造業	0.0	0.0	100.0	▲ 100.0
建設業	0.0	60.0	40.0	▲ 40.0
卸・小売業	0.0	20.0	80.0	▲ 80.0
飲食・宿泊業	0.0	0.0	100.0	▲ 100.0
サービス業	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0

【仕入単価（原材料・製品等）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

	低下	不変	上昇	低下－上昇
製造業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
建設業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
卸・小売業	0.0	20.0	80.0	▲ 80.0
飲食・宿泊業	0.0	0.0	100.0	▲ 100.0
サービス業	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0

【在庫（商品・製品等）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

	増加	不変	減少	増加－減少
製造業	20.0	60.0	20.0	0.0
建設業	0.0	100.0	0.0	0.0
卸・小売業	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0
飲食・宿泊業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
サービス業	40.0	60.0	0.0	40.0

【在庫（商品・製品等）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

	増加	不変	減少	増加－減少
製造業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
建設業	0.0	100.0	0.0	0.0
卸・小売業	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0
飲食・宿泊業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
サービス業	20.0	80.0	0.0	20.0

【資金繰り】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

	好転	不変	悪化	好転－悪化
製造業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
建設業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
卸・小売業	20.0	60.0	20.0	0.0
飲食・宿泊業	0.0	60.0	40.0	▲ 40.0
サービス業	20.0	80.0	0.0	20.0

【資金繰り】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

	好転	不変	悪化	好転－悪化
製造業	0.0	60.0	40.0	▲ 40.0
建設業	0.0	100.0	0.0	0.0
卸・小売業	20.0	80.0	0.0	20.0
飲食・宿泊業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
サービス業	0.0	100.0	0.0	0.0

【借入難度（含む手形割引）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

	容易	不変	困難	容易－困難
製造業	0.0	100.0	0.0	0.0
建設業	0.0	100.0	0.0	0.0
卸・小売業	20.0	80.0	0.0	20.0
飲食・宿泊業	0.0	60.0	40.0	▲ 40.0
サービス業	0.0	100.0	0.0	0.0

【借入難度（含む手形割引）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

	容易	不変	困難	容易－困難
製造業	0.0	100.0	0.0	0.0
建設業	0.0	100.0	0.0	0.0
卸・小売業	20.0	80.0	0.0	20.0
飲食・宿泊業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0
サービス業	0.0	100.0	0.0	0.0

【収益状況（経常利益）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

	好転	不変	悪化	好転－悪化
製造業	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0
建設業	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0
卸・小売業	0.0	40.0	60.0	▲ 60.0
飲食・宿泊業	40.0	20.0	40.0	0.0
サービス業	20.0	60.0	20.0	0.0

【収益状況（経常利益）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

	好転	不変	悪化	好転－悪化
製造業	20.0	40.0	40.0	▲ 20.0
建設業	20.0	80.0	0.0	20.0
卸・小売業	0.0	25.0	75.0	▲ 75.0
飲食・宿泊業	20.0	40.0	40.0	▲ 20.0
サービス業	0.0	80.0	20.0	▲ 20.0

【設備投資】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

	過剰	適正	不足	適正－過不足
製造業	0.0	40.0	60.0	▲ 20.0
建設業	0.0	80.0	20.0	60.0
卸・小売業	0.0	60.0	40.0	20.0
飲食・宿泊業	0.0	20.0	80.0	▲ 60.0
サービス業	0.0	75.0	25.0	50.0

【設備投資】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

	過剰	適正	不足	適正－過不足
製造業	0.0	40.0	60.0	▲ 20.0
建設業	0.0	80.0	20.0	60.0
卸・小売業	0.0	60.0	40.0	20.0
飲食・宿泊業	0.0	20.0	80.0	▲ 60.0
サービス業	0.0	100.0	0.0	100.0

【雇用人員（人手）】今期（R5年7月～9月）の状況：前年同期（R4年7月～9月と比べて）

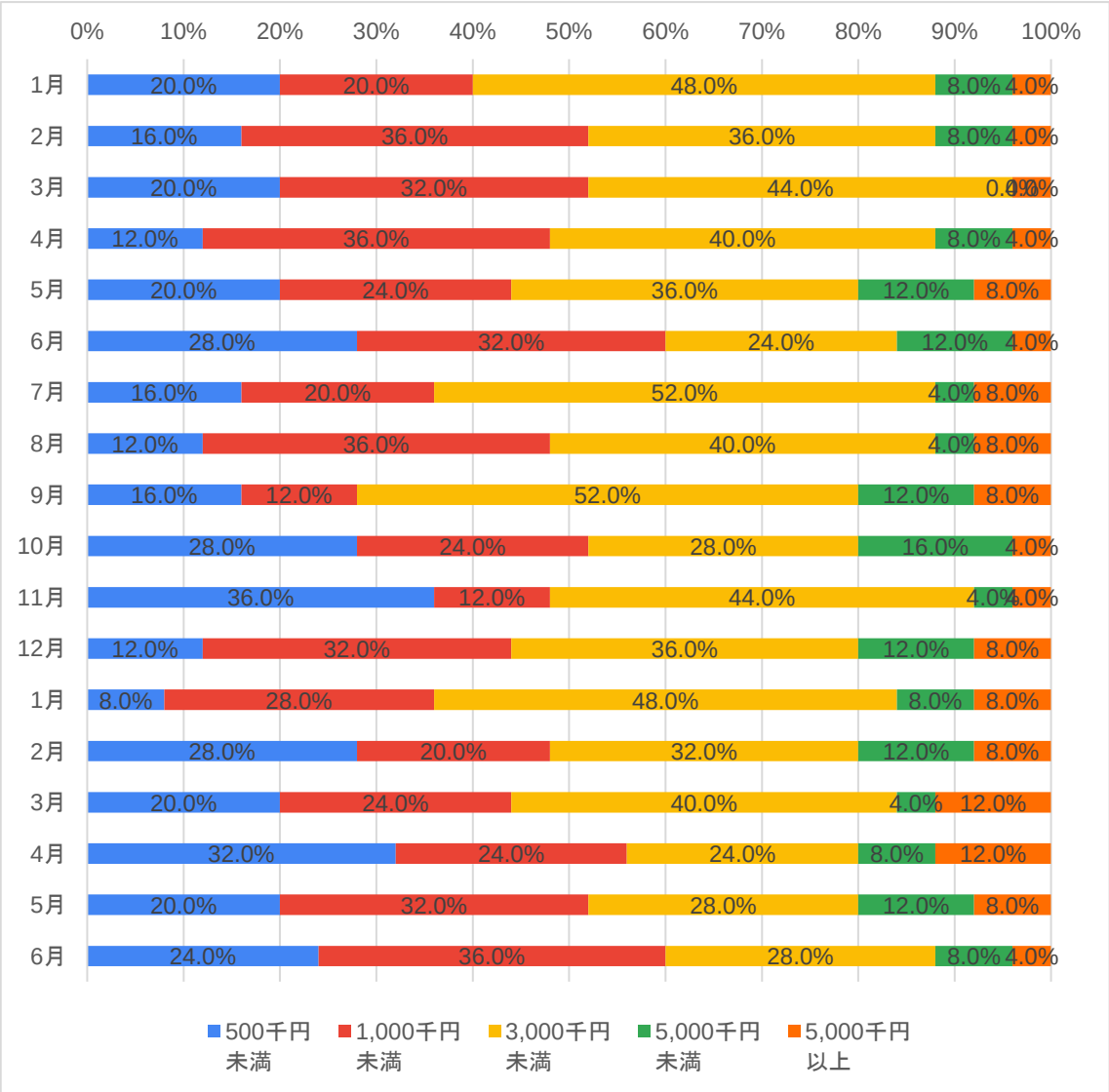
	過剰	適正	不足	適正－過不足
製造業	0.0	40.0	60.0	▲ 20.0
建設業	0.0	60.0	40.0	20.0
卸・小売業	0.0	100.0	0.0	100.0
飲食・宿泊業	0.0	20.0	80.0	▲ 60.0
サービス業	0.0	100.0	0.0	100.0

【雇用人員（人手）】来期（R5年10月～12月）の見通し：前年同期（R4年10月～12月と比べて）

	過剰	適正	不足	適正－過不足
製造業	0.0	40.0	60.0	▲ 20.0
建設業	0.0	60.0	40.0	20.0
卸・小売業	0.0	100.0	0.0	100.0
飲食・宿泊業	0.0	40.0	60.0	▲ 20.0
サービス業	0.0	100.0	0.0	100.0

３．売上（月商）状況集計

		500千円未満	1,000千円未満	3,000千円未満	5,000千円未満	5,000千円以上	計
令和4年	1月	20.0%	20.0%	48.0%	8.0%	4.0%	100.0%
	2月	16.0%	36.0%	36.0%	8.0%	4.0%	100.0%
	3月	20.0%	32.0%	44.0%	0.0%	4.0%	100.0%
	4月	12.0%	36.0%	40.0%	8.0%	4.0%	100.0%
	5月	20.0%	24.0%	36.0%	12.0%	8.0%	100.0%
	6月	28.0%	32.0%	24.0%	12.0%	4.0%	100.0%
	7月	16.0%	20.0%	52.0%	4.0%	8.0%	100.0%
	8月	12.0%	36.0%	40.0%	4.0%	8.0%	100.0%
	9月	16.0%	12.0%	52.0%	12.0%	8.0%	100.0%
	10月	28.0%	24.0%	28.0%	16.0%	4.0%	100.0%
	11月	36.0%	12.0%	44.0%	4.0%	4.0%	100.0%
	12月	12.0%	32.0%	36.0%	12.0%	8.0%	100.0%
令和5年	1月	8.0%	28.0%	48.0%	8.0%	8.0%	100.0%
	2月	28.0%	20.0%	32.0%	12.0%	8.0%	100.0%
	3月	20.0%	24.0%	40.0%	4.0%	12.0%	100.0%
	4月	32.0%	24.0%	24.0%	8.0%	12.0%	100.0%
	5月	20.0%	32.0%	28.0%	12.0%	8.0%	100.0%
	6月	24.0%	36.0%	28.0%	8.0%	4.0%	100.0%

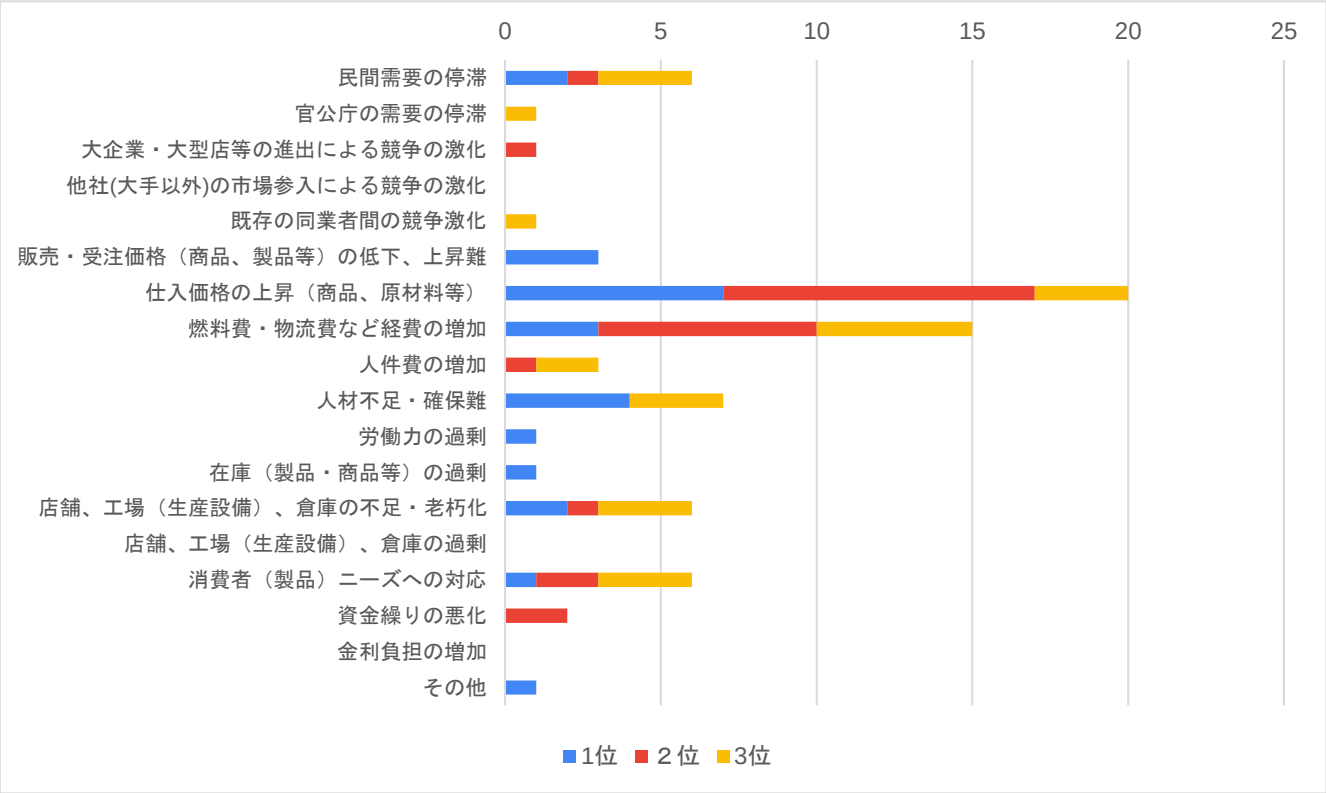


４． 経営上の問題

<質問3>

一位の最多は「仕入価格の上昇」。
回答総数では、最も多いのは「仕入価格の上昇」、「燃料費・物流費などの経費の増加」。

		1位	2位	3位	計
1	民間需要の停滞	2	1	3	6
2	官公庁の需要の停滞	0	0	1	1
3	大企業・大型店等の進出による競争の激化	0	1	0	1
4	他社(大手以外)の市場参入による競争の激化	0	0	0	0
5	既存の同業者間の競争激化	0	0	1	1
6	販売・受注価格（商品、製品等）の低下、上昇難	3	0	0	3
7	仕入価格の上昇（商品、原材料等）	7	10	3	20
8	燃料費・物流費など経費の増加	3	7	5	15
9	人件費の増加	0	1	2	3
10	人材不足・確保難	4	0	3	7
11	労働力の過剰	1	0	0	1
12	在庫（製品・商品等）の過剰	1	0	0	1
13	店舗、工場（生産設備）、倉庫の不足・老朽化	2	1	3	6
14	店舗、工場（生産設備）、倉庫の過剰	0	0	0	0
15	消費者（製品）ニーズへの対応	1	2	3	6
16	資金繰りの悪化	0	2	0	2
17	金利負担の増加	0	0	0	0
18	その他	1	0	0	1



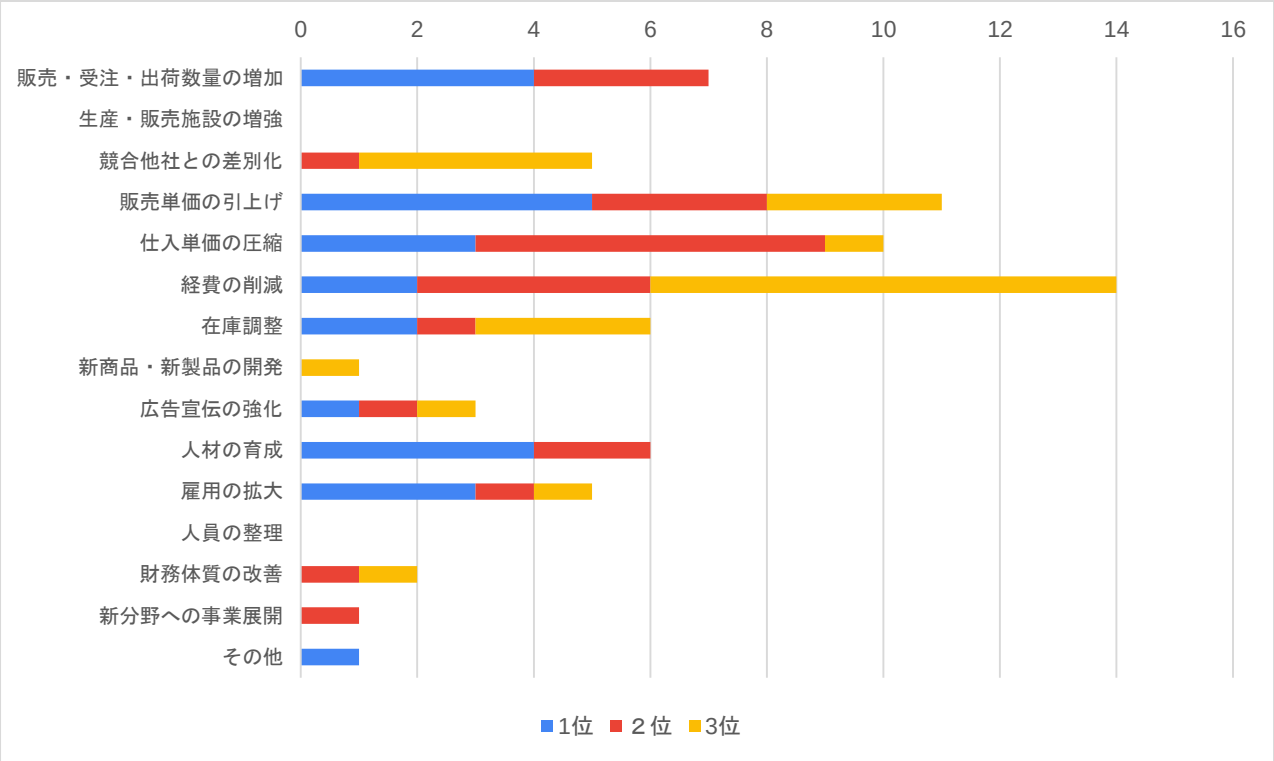
＜その他の回答＞
インボイスへの対応（領収書、請求書等）

５．経営改善対策

<質問4>

一位の最多は「販売単価の引上げ」。
回答総数では、最も多いのは「経費の削減」、次いで「販売単価の引上げ」。

		1位	2位	3位	計
1	販売・受注・出荷数量の増加	4	3	0	7
2	生産・販売施設の増強	0	0	0	0
3	競合他社との差別化	0	1	4	5
4	販売単価の引上げ	5	3	3	11
5	仕入単価の圧縮	3	6	1	10
6	経費の削減	2	4	8	14
7	在庫調整	2	1	3	6
8	新商品・新製品の開発	0	0	1	1
9	広告宣伝の強化	1	1	1	3
10	人材の育成	4	2	0	6
11	雇用の拡大	3	1	1	5
12	人員の整理	0	0	0	0
13	財務体質の改善	0	1	1	2
14	新分野への事業展開	0	1	0	1
15	その他	1	0	0	1



＜その他の回答＞
代表者の体力低下と生産性低下

６．業況調査（DI）時系列集計

浅口商工会

		令和4年4～6月	令和4年7～9月	令和4年10～12月	令和5年1～3月	令和5年4～6月	令和5年7～9月
売上高	全体	▲ 8.0	▲ 28.0	▲ 8.0	4.0	0.0	0.0
	製造業	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0	20.0
	建設業	0.0	▲ 60.0	20.0	▲ 60.0	20.0	▲ 40.0
	卸・小売業	▲ 60.0	0.0	▲ 50.0	40.0	▲ 40.0	▲ 20.0
	飲食・宿泊業	20.0	0.0	20.0	100.0	60.0	80.0
	サービス業	20.0	▲ 40.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 40.0
売上高見通し	全体	▲ 32.0	▲ 44.0	▲ 20.0	▲ 16.0	▲ 16.0	0.0
	製造業	0.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	▲ 40.0	▲ 80.0	40.0	▲ 40.0	▲ 20.0	0.0
	卸・小売業	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 75.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0
	飲食・宿泊業	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	40.0	40.0	60.0
	サービス業	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 40.0
売上単価	全体	8.0	28.0	12.0	8.0	44.0	36.0
	製造業	40.0	60.0	40.0	20.0	60.0	20.0
	建設業	20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	0.0
	卸・小売業	0.0	40.0	0.0	40.0	60.0	60.0
	飲食・宿泊業	▲ 40.0	20.0	20.0	20.0	80.0	80.0
	サービス業	20.0	40.0	20.0	▲ 20.0	20.0	20.0
売上単価見通し	全体	12.0	16.0	▲ 8.0	24.0	16.0	36.0
	製造業	20.0	60.0	20.0	60.0	60.0	40.0
	建設業	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	20.0	0.0
	卸・小売業	60.0	▲ 40.0	▲ 40.0	40.0	▲ 40.0	40.0
	飲食・宿泊業	▲ 20.0	0.0	20.0	20.0	60.0	60.0
	サービス業	20.0	80.0	▲ 20.0	20.0	▲ 20.0	40.0
仕入単価	全体	▲ 76.0	▲ 88.0	▲ 72.0	▲ 56.0	▲ 84.0	▲ 76.0
	製造業	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 100.0	▲ 100.0
	建設業	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 40.0
	卸・小売業	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 80.0
	飲食・宿泊業	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0
	サービス業	▲ 60.0	▲ 100.0	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 80.0	▲ 60.0
仕入単価見通し	全体	▲ 64.0	▲ 76.0	▲ 64.0	▲ 68.0	▲ 64.0	▲ 56.0
	製造業	▲ 40.0	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 20.0
	建設業	▲ 60.0	▲ 75.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0
	卸・小売業	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 20.0	▲ 80.0
	飲食・宿泊業	▲ 80.0	▲ 100.0	▲ 75.0	▲ 80.0	▲ 100.0	▲ 100.0
	サービス業	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 60.0
在庫	全体	4.0	4.0	▲ 4.0	▲ 16.0	▲ 12.0	▲ 8.0
	製造業	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0
	建設業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	卸・小売業	0.0	▲ 20.0	20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 60.0
	飲食・宿泊業	40.0	40.0	20.0	▲ 20.0	20.0	▲ 20.0
	サービス業	20.0	20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	40.0
在庫見通し	全体	0.0	0.0	▲ 16.0	0.0	▲ 16.0	▲ 16.0
	製造業	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0
	建設業	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	卸・小売業	0.0	▲ 40.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 60.0
	飲食・宿泊業	40.0	20.0	▲ 20.0	20.0	▲ 20.0	▲ 20.0
	サービス業	0.0	20.0	▲ 20.0	40.0	0.0	20.0

		令和4年4～6月	令和4年7～9月	令和4年10～12月	令和5年1～3月	令和5年4～6月	令和5年7～9月
資金繰り	全体	▲ 28.0	▲ 32.0	▲ 32.0	▲ 32.0	▲ 36.0	▲ 12.0
	製造業	0.0	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	▲ 60.0	▲ 20.0
	建設業	0.0	0.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0
	卸・小売業	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	0.0
	飲食・宿泊業	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 40.0
	サービス業	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	20.0
資金繰り見通し	全体	▲ 16.0	▲ 24.0	▲ 28.0	▲ 12.0	▲ 32.0	▲ 8.0
	製造業	0.0	0.0	▲ 40.0	0.0	▲ 40.0	▲ 40.0
	建設業	0.0	0.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0
	卸・小売業	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 20.0	20.0
	飲食・宿泊業	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 20.0	0.0	▲ 80.0	▲ 20.0
	サービス業	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0
借入難度	全体	4.0	▲ 8.0	▲ 4.0	0.0	▲ 8.0	▲ 4.0
	製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	卸・小売業	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	飲食・宿泊業	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 20.0	0.0	▲ 60.0	▲ 40.0
	サービス業	0.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
借入難度見通し	全体	▲ 4.0	▲ 8.0	8.0	▲ 4.0	▲ 8.0	0.0
	製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設業	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	卸・小売業	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	飲食・宿泊業	▲ 40.0	▲ 40.0	40.0	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 20.0
	サービス業	0.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
収益状況	全体	▲ 32.0	▲ 48.0	▲ 44.0	▲ 32.0	▲ 52.0	▲ 36.0
	製造業	▲ 25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 80.0	▲ 60.0
	建設業	▲ 40.0	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 60.0
	卸・小売業	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 60.0
	飲食・宿泊業	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 80.0	0.0
	サービス業	0.0	▲ 60.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 20.0	0.0
収益状況見通し	全体	▲ 32.0	▲ 60.0	▲ 44.0	▲ 24.0	▲ 36.0	▲ 20.0
	製造業	0.0	▲ 40.0	▲ 50.0	0.0	▲ 40.0	▲ 20.0
	建設業	▲ 40.0	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	20.0
	卸・小売業	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 75.0
	飲食・宿泊業	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 20.0
	サービス業	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0
設備投資(過不足)	全体	44.0	52.0	60.0	64.0	20.0	8.0
	製造業	20.0	100.0	100.0	50.0	▲ 20.0	▲ 20.0
	建設業	60.0	100.0	100.0	100.0	60.0	60.0
	卸・小売業	100.0	20.0	60.0	100.0	60.0	20.0
	飲食・宿泊業	▲ 20.0	60.0	20.0	60.0	▲ 20.0	▲ 60.0
	サービス業	60.0	▲ 20.0	20.0	20.0	20.0	50.0
設備投資見通し(過不足)	全体	52.0	76.0	60.0	64.0	36.0	20.0
	製造業	20.0	100.0	60.0	50.0	▲ 20.0	▲ 20.0
	建設業	60.0	100.0	100.0	100.0	60.0	60.0
	卸・小売業	100.0	100.0	60.0	100.0	60.0	20.0
	飲食・宿泊業	20.0	60.0	60.0	60.0	20.0	▲ 60.0
	サービス業	60.0	20.0	20.0	20.0	60.0	100.0
雇用人員(過不足)	全体	36.0	44.0	68.0	60.0	20.0	28.0
	製造業	20.0	▲ 20.0	60.0	60.0	20.0	▲ 20.0
	建設業	20.0	20.0	20.0	60.0	▲ 20.0	20.0
	卸・小売業	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	飲食・宿泊業	▲ 20.0	20.0	100.0	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 60.0
	サービス業	60.0	100.0	60.0	100.0	60.0	100.0
雇用人員見通し(過不足)	全体	52.0	44.0	60.0	60.0	36.0	36.0
	製造業	20.0	▲ 20.0	60.0	60.0	20.0	▲ 20.0
	建設業	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0
	卸・小売業	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	飲食・宿泊業	60.0	20.0	60.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0
	サービス業	60.0	100.0	60.0	100.0	60.0	100.0

７． 自由回答

〈質問5〉その他（貴社又は業界の景気動向、財政・金融政策に対する要望など）

2023年12月で廃業予定です。
コロナ融資の返済が始まり、工事完成後の収入となるため、工期の長い工事があれば資金繰りが難しくなると考えられる。難しくなった場合、商工会へ相談するかもしれない。
不漁のため、魚種が少なく商売しにくい。
店主高齢のため仕事量をセーブしています。
メーカーの新車車両入荷状況は少しずつ改善され、以前に比べて早めに入荷しています。
アシストパワースーツ等の導入を検討している。代表者の体力が落ちて重いものが持てなくなっているので、機械の力を借りることも今後は必要かもと考えている。そういうものの購入に使える補助金があれば教えてほしい。
人件費が高くなり、雇用をすることが難しくなりました。経費削減等がんばっていますが、何か良い方法はないですか。